

たんぽぽ組になって1カ月が過ぎました。初めてのことばかりで緊張していた子どもたちですが、園生活にもだんだんと慣れ、毎日元気いっぱい過ごしています。

たんぽぽだより

春日こども園

令和5年度 活動報告 NO.1



<身支度>

登降園時、所持品の始末や着替えを行っています。写真を見ながら身支度の順番を確認したり、保育者と一緒に行ったりして少しずつ自分で出来るようになってきています。できた時には一緒に喜んだり、励ましたり子どもたちが自分でやってみようとする意欲を大切にしていきます。



<戸外遊び>

園庭の砂場や遊具の使い方気をつけながら楽しく遊んでいます。最初は自分の好きな遊びを見つけて思い思いに遊んでいました。少しずつ「一緒に遊ぼう！」などと自分から友達を誘って遊ぶ姿が見られるようになりました。いろいろな友達とかかわって遊べるよう橋渡しをしていきます。



<給食>

自分でスプーンやフォークなどの必要なものを準備したり、食事の前後に挨拶をしたりして温かい給食を食べています。苦手な食べ物は一口頑張れるように励まし、食べられたら褒めることで少しずつ口にできるようになってきました。友達と「美味しいね！」など思いを共有しながら楽しい雰囲気の中で食事ができるようにしています。



<ゆり組さんが歓迎会を開いてくれました>

一緒に歌を歌ったり、ふれあい遊びをしたりして楽しく過ごしました。最初は緊張している様子でしたが、ゆり組の子の歌う姿に「かっこいいな」と感じたり優しくかわってくれるゆり組さんに親しみをもったりし、笑顔いっぱいの会になりました。これからも、異年齢の交流を大切に子ども同士での育ちを支えていきます。



<自由画>

クレヨンや画用紙の使い方を覚え、思い思いに好きな絵を描きました。どんなものか迷いながらも、いろいろな色で線を描いたりお家の人の顔を描いたりしていました。自分の描いた絵を保育者や友達に嬉しそうに見せている子もいました。

お気に入りの遊びが見つかるように、いろいろな遊びを活動に取り入れていきます。



<粘土遊び>

手で触ったり、丸めたりして粘土で遊びました。最初は粘土が固く思うように形にできないこともありましたが、一生懸命手でこねたことで次第に団子や乗り物などの好きなものを思い思いに作って楽しんでいました。